

株 主 メ モ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
剰余金の配当(期末配当金)の基準日	毎年3月31日
株主名簿管理人及び 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 ☎ 0120-094-777 (通話料無料)
インターネットホームページ	https://www.tr.mufg.jp/
公告の方法	電子公告により行います。 公告掲載URL https://www.nozawa-kobe.co.jp 不測の事態により電子公告によることができない場合は、 日本経済新聞・神戸新聞に掲載します。
上場証券取引所	東京証券取引所 市場第2部

株式に関するお手続きについて

お手続きの内容	お手続き・お問い合わせ先
●お取引の証券会社等の口座で管理されている当社株式に関する配当金振込指定、単元未満株式買取請求、住所変更等のお手続き	お取引口座を開設されている証券会社
●未受領の配当金に関するお手続き ●特別口座で管理されている当社株式に関する配当金振込指定、単元未満株式買取請求、住所変更等のお手続き	三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 ☎ 0120-094-777 (通話料無料)

特別口座 について

特別口座では、株式のご売却はできません。
証券会社に口座を開けていただき、お持ちの株式を当該口座に振り替えていただきますと、
株式のご売却が可能となるばかりでなく、お持ちの株式の管理や株式に関するお手続きも
当該証券会社で一括して行えるようになり便利です。

この報告書についてのお問い合わせは右記までお願いいたします。 株式会社ノザワ TEL 078-333-4111



この報告書は、環境に配慮
した植物油インキを使って
印刷しています。

株主のみなさまへ



第161期 中間報告書

2020年4月1日から2020年9月30日まで



株主の皆様には、平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

ここに第161期中間期（2020年4月1日から2020年9月30日まで）の「中間報告書」をお届けいたしますので、ご高覧いただきますようお願い申し上げます。

2020年12月

当第2四半期の取り組みと業績

建築材料業界におきましては、国内景気後退により建設投資抑制が懸念されるなど、先行き不透明な状況が続いております。

新型コロナウイルス感染症の収束時期を見通すことが困難な状況の下、当社グループは従業員の安全を確保し生産供給体制を維持すべく、各生産拠点において当該感染症対策に充分配慮したうえで通常生産をおこなっております。各本部・営業拠点並びに国内連結子会社においては、公共交通機関利用者の時差出勤、在宅勤務の実施等により事業活動の維持に努めております。また、当社は当該感染症の医療支援を目的として、N95医療用マスク1万枚を神戸市へ寄贈しました。今後も当社は当該感染症の予防対策に努めながら、当社にできる支援を実施してまいります。

このような状況のなか、当社グループは「やすらぎと安心の創造」のコーポレートメッセージのもと、環境負荷低減と施工現場省力化を実現し、社会に貢献する商品の拡充に努めてまいりました。

本年9月、当社は開発部門の組織を見直し、開発部内に住宅系開発・土木系開発を担当する「第一商品開発室」を、建築系開発・工法系開発を担当する「第二商品開発室」をそれぞれ新設しました。これにより責任体制を明確にし、商品開発力強化を進めてまいります。

販売部門では、色むら・ツヤむらがなく均一かつ重厚感のある仕上がりで、耐候性に優れ、現場作業の短縮にも寄与する「工場塗装品」の販売を伸ばしました。

生産部門では、当該感染症への各種対策により生産工場の通常運転継続に取り組み、また、NNPS（ノザワ・ニュー・プロダクション・システム）改善活動により、生産性・品質の向上及びコストダウンに努めました。

管理部門では、昨今の不透明な状況を踏まえ、コミットメントライン契約を追加で締結し経営安定化を図るとともに、システムの構築・

代表取締役社長

野澤 俊也



改善による業務効率化、テレワーク導入等当該感染症予防対策及び資材の安定調達に取り組みました。

マインケミカル事業においては、当該感染症による外食・給食向け農産物の需要減や、長雨・豪雨による農産物の作柄への影響から農業資材節減に転じる動きが散見されたこと等により、ミネラル肥料「マインマグ」は前年同期を下回る状況で推移しました。

海外事業は、中国国内のコロナ感染症による経済活動停滞の影響等により、中国における「アスロック」販売は厳しい状況が続いております。

これらの結果、品種別売上高については、主力の押出成形セメント板「アスロック」は、66億70百万円（前年同期比11.3%増加）、住宅用高遮音床材は8億円（前年同期比8.5%減少）、住宅用軽量外壁材は13億25百万円（前年同期比2.1%増加）となり、押出成形セメント製品合計では87億96百万円（前年同期比7.7%増加）に、耐火被覆等は5億74百万円（前年同期比18.9%増加）、スレート関連は3億42百万円（前年同期比20.9%減少）となったこと等から、当第2四半期連結累計期間の売上高は112億11百万円（前年同期比3.9%増加）となりました。

利益面については、国内押出成形セメント製品が堅調に推移したこと等により、営業利益は9億27百万円（前年同期比152.2%増加）、経常利益は9億41百万円（前年同期比147.9%増加）、親会社株主に帰属する四半期純利益は5億18百万円（前年同期比83.8%増加）となりました。

通期の見通し

2021年3月期の連結業績につきましては、売上高217億円、営業利益14億50百万円、経常利益14億50百万円、親会社株主に帰属する当期純利益8億70百万円を見込んでおります。

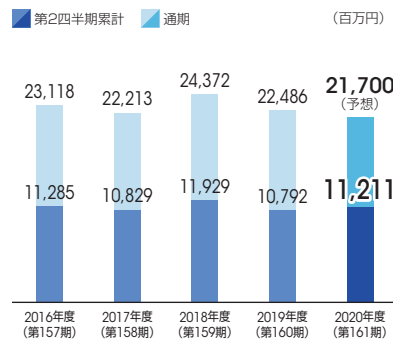
株主の皆様におかれましては、今後ともより一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

連結財務ハイライト

売上高

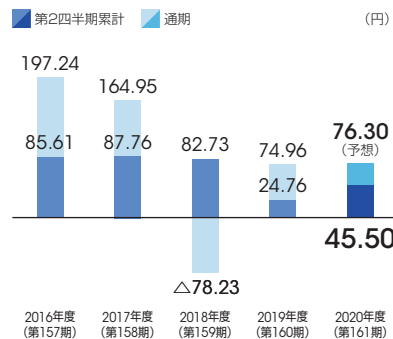
11,211 百万円

前年同期比 3.9% 増



1株当たり四半期(当期)純利益

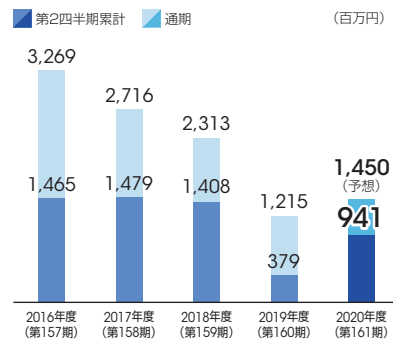
45.50 円



経常利益

941 百万円

前年同期比 147.9% 増



売上高経常利益率 (第2四半期累計)

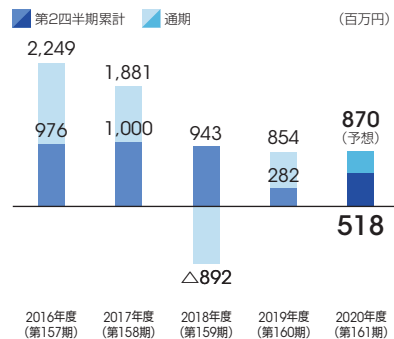
8.4 %



親会社株主に帰属する四半期（当期）純利益

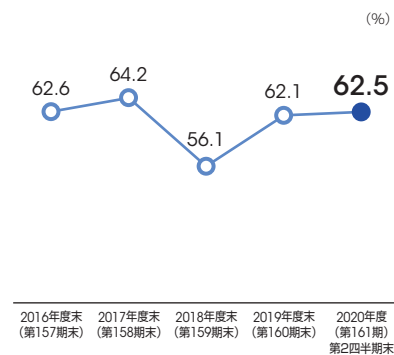
518 百万円

前年同期比 83.8% 増



自己資本比率

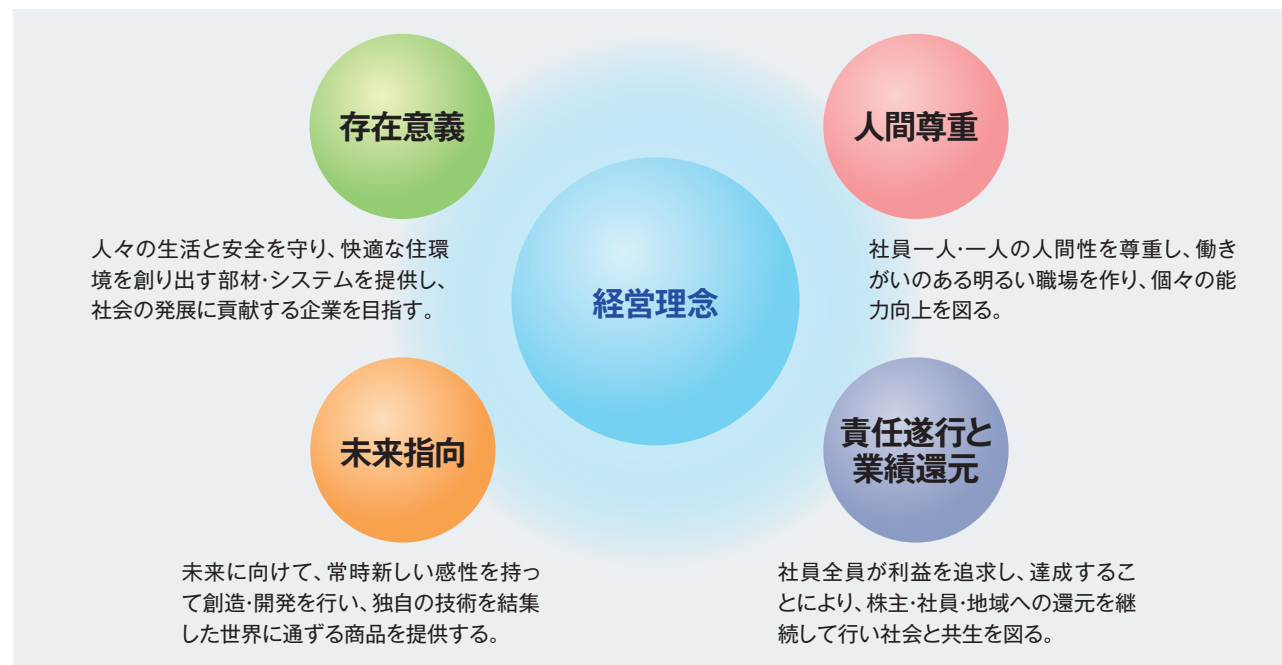
62.5 %



(注) 2016年10月1日付で普通株式2株につき1株の割合で株式併合を行いました。2016年度（第157期）の期首に当該株式併合が行われたと仮定して、1株当たり四半期（当期）純利益を算定しております。

経営基本方針

全員の創意で常に新しい商品を世に問い、
居住空間の創造を通して
21世紀を勝ち抜く企業集団を作ろう



目標とする企業像

1

建設部材、システム分野での開発型企業を目指し、建築・住宅・土木の3市場での安定的な商品供給による強固な経営基盤を持つ企業

2

技術力を背景とした差別化（品質・納期・コストの絶対的優位性）を推進するオンリーワン企業

3

環境保全に主眼を置いた次世代の事業を模索し、人々にやすらぎと安心を提供し社会への貢献を企業の発展と考える

基本方針

2027年の創業130周年に向け、
経営基盤の強化と事業の更なる発展を図るため、いつも新しいことを追求。

全社三大戦略を展開し、
全領域での差別化を推進する。

2023年3月期
経常利益率12%以上を目指す。

- 基幹事業である一般建築向けアスロック・アルカスの川上営業強化による高付加価値商品の拡販と受注率の向上を図る。
- 住宅建材事業の拡大に取り組む。
- 農業用肥料マインマグの市場開拓と拡販を推進する。
- 顧客満足度を向上させる施工体制の確立により受注拡大を図る。

- 顧客の想像を超える技術開発に基づき高耐久化・高機能化・省力化・環境負荷低減・デザイン性に主眼をおいた新商品展開で使用部位の拡大を図る。
- 新商品売上高比率30%以上を目指す。(2020年3月期19.0%)

飛躍成長戦略

2023年3月期
経常利益率
12%以上

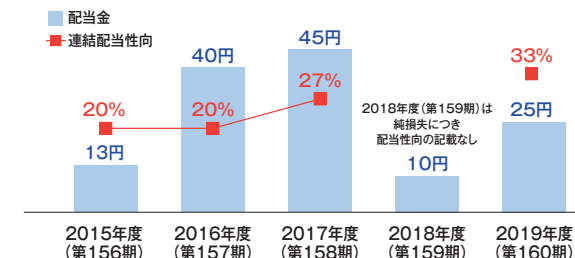
収益拡大戦略

体質強化戦略

- 製品・施工の品質保証体制の強化と設備改善・増強により、商品の安定供給を継続する。
- 工場部門におけるNNPS活動の実行により、高品質・短納期・低コストを実現し、顧客満足度の向上を図る。
- 物流環境の変化へ対応し、スムーズな出荷体制を確立する。
- システム化による業務効率向上、問題発見解決型の人材育成の実行により経営基盤の強化を図る。

株主還元方針

当社は、将来の設備投資、研究開発に備え、経営基盤及び財務体質を強化すべく内部留保の充実を前提とし、**連結配当性向30%**を目途に業績に見合った株主への安定的な配当の維持及び適正な利益還元に努めてまいります。



※2016年10月1日付で普通株式について2株を1株の割合で株式併合を行っております。
2015年度の1株当たり配当金は当該株式併合前の実際の配当金の額を記載しております。

グループ会社紹介

株式会社ノザワ商事のご紹介

株式会社ノザワ商事は、株式会社ノザワが100%出資する連結子会社です。アスロック工事をはじめとして、ALC工事、耐火被覆工事など、さまざまな工事を取り扱っております。

設立：1983年10月1日

資本金：5,000万円

事業所：本社（神戸市中央区浪花町15番地）

東京支店（東京都中央区）、仙台支店（仙台市）、関西支店（神戸市）、名古屋営業所（名古屋市）



株式会社ノザワ商事ホームページ
URL <https://www.nozawa-shouji.co.jp>



施工実績



アスロック工事

■物件名
ベストウェスタンホテル
フィノ東京赤坂

■場 所
東京都港区



アスロック工事

■物件名
大和ビル

■場 所
大阪府大阪市



耐火被覆工事

■用 途
倉庫・物流センター

■場 所
神奈川県愛甲郡

アスロックの公式SNS

“Instagram” “YouTube”を2020年11月から開始!

押出成形セメント板アスロックの公式“Instagram（インスタグラム）”“YouTube（ユーチューブ）”を開始しました。“Instagram（インスタグラム）”は、アスロックの高い意匠性を様々な角度からフューチャーした写真を紹介します。“YouTube（ユーチューブ）”は、アスロックの施工風景や技術面を動画で分かり易く紹介します。

公式SNSを通じてアスロックの新しい一面をお見せできるよう努めて参ります。



アスロック公式Instagram

アカウント名：@asloc_official
URL：https://www.instagram.com/asloc_official/



YouTubeアスロック公式チャンネル

チャンネル名：アスロック公式チャンネル
URL：<https://www.youtube.com/channel/UCMtr-PyR5pQOd8MVRzFeVlQ/>

※QRコードは、株式会社デンソーウェブの登録商標です。



新型コロナウイルス感染症に対する当社の対応

当社で作成した「新型コロナウイルス拡大に伴う事業リスクにかかわる対策の運用基準」に沿って対応を進めています。

従業員の安全確保

- 毎朝の検温による自己の体調管理
- マスク着用、手洗い・アルコール消毒の徹底
- 時差出勤・車通勤の継続
- 事務所内の換気（ドア、窓の開放）
- 仕切り板設置による飛沫感染対策
- 出張の許可制
- 会議、会合、会食等への参加自粛
- 外部訪問者との隔離

生産供給体制維持

- 感染対策に十分配慮し通常生産を実施
- 原材料資材の安定調達等、事業継続の対策

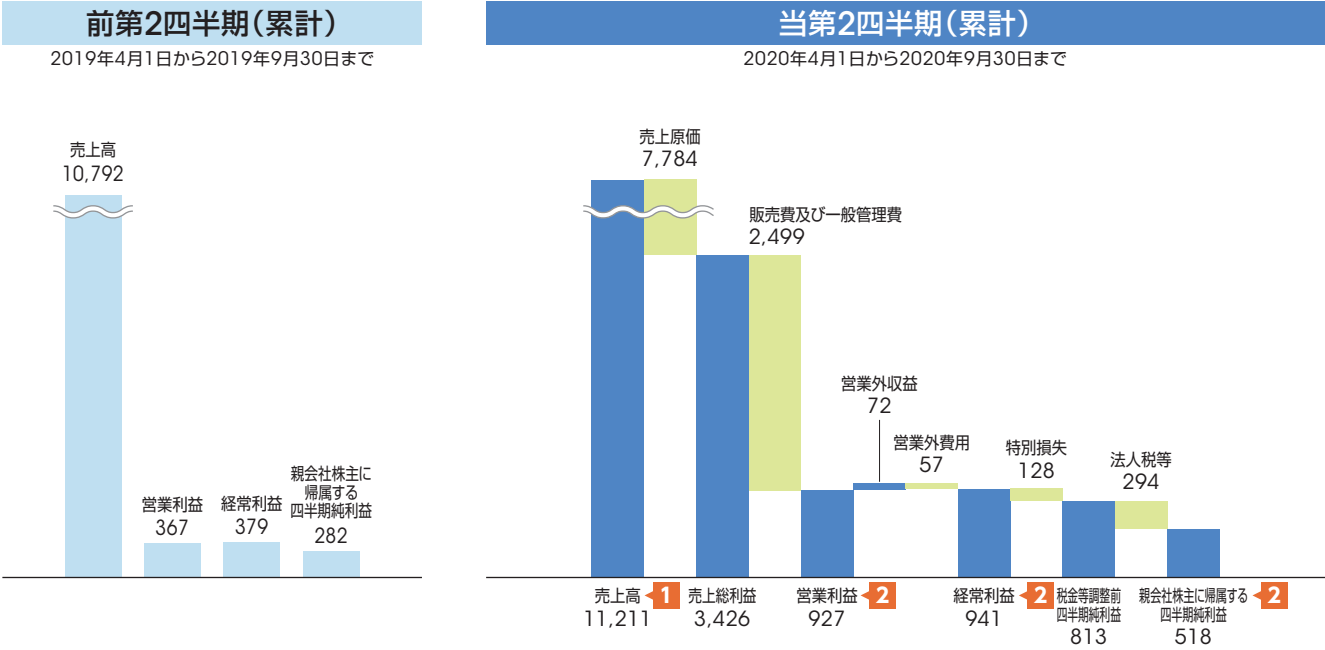
ITツール利用状況

テレワークの導入

- テレワークの導入・実施
- WEB会議・採用面接の実施
- 印鑑認証（電子認証の導入）



四半期連結損益計算書の概要（単位：百万円）



POINT

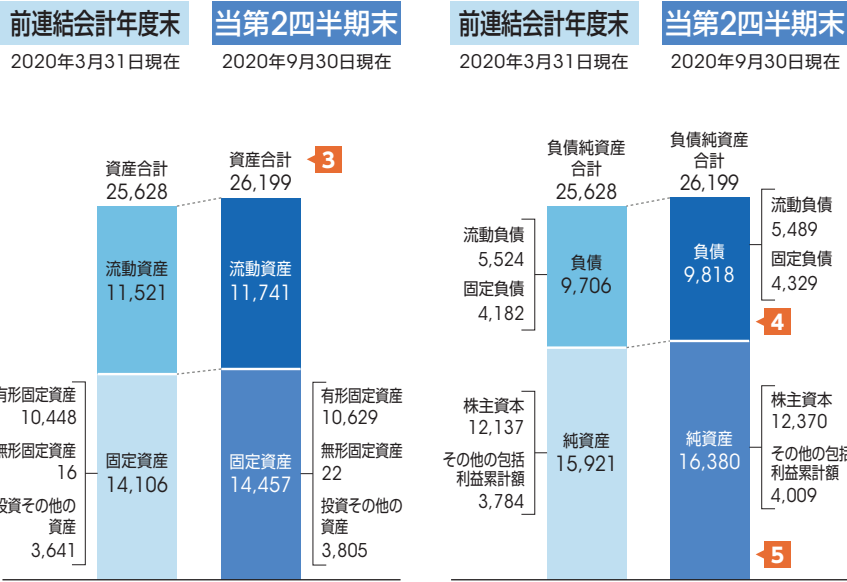
1 売上高の状況

品種別売上高については、主力の押出成形セメント板「アスロック」は、66億70百万円(前年同期比11.3%増加)、住宅用高遮音床材は8億円(前年同期比8.5%減少)、住宅用軽量外壁材は13億25百万円(前年同期比2.1%増加)となり、押出成形セメント製品合計では87億96百万円(前年同期比7.7%増加)に、耐火被覆等は5億74百万円(前年同期比18.9%増加)、スレート関連は3億42百万円(前年同期比20.9%減少)となったこと等から、当第2四半期連結累計期間の売上高は112億11百万円(前年同期比3.9%増加)となりました。

2 利益の状況

押出成形セメント製品が堅調に推移したことに加え、NNPS(ノザワ・ニュー・プロダクション・システム)改善活動による生産性・品質の向上及びコストダウン等により、営業利益は9億27百万円(前年同期比152.2%増加)、経常利益は9億41百万円(前年同期比147.9%増加)、親会社株主に帰属する四半期純利益は5億18百万円(前年同期比83.8%増加)となりました。

四半期連結貸借対照表の概要（単位：百万円）



前連結会計年度末

2020年3月31日現在

負債純資産合計

25,628

流動負債

5,524

固定負債

4,182

株主資本

12,137

その他の包括利益累計額

3,784

純資産

15,921

当第2四半期末

2020年9月30日現在

負債純資産合計

26,199

流動負債

5,489

固定負債

4,329

株主資本

12,370

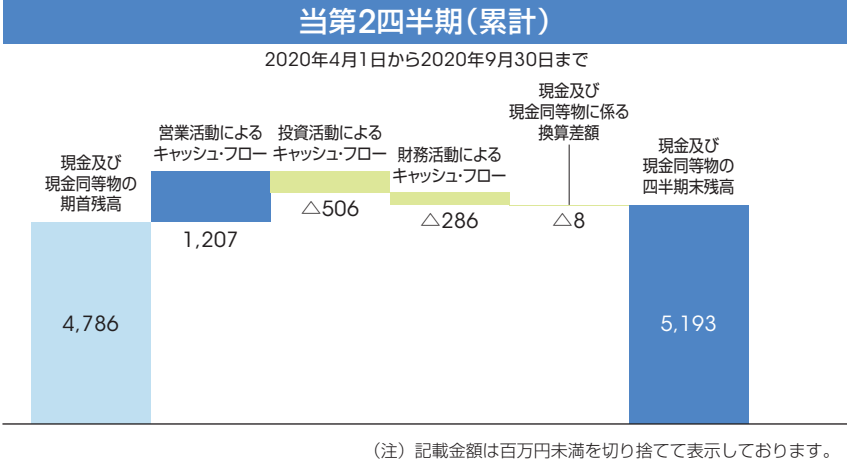
その他の包括利益累計額

4,009

純資産

16,380

四半期連結キャッシュ・フロー計算書の概要（単位：百万円）



(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

POINT

3 資産の状況

「現金及び預金」が4億6百万円、「投資有価証券」が3億7百万円増加したこと等から「資産合計」は、前連結会計年度末に比べ5億70百万円増加し261億99百万円となりました。

4 負債の状況

「火災関連損失引当金」が1億92百万円減少したものの、「訴訟損失引当金」が98百万円増加したこと等により、「負債合計」は、前連結会計年度末に比べ1億12百万円増加し98億18百万円となりました。

5 純資産の状況

「利益剰余金」が2億33百万円、「その他有価証券評価差額金」が2億10百万円増加したこと等から「純資産合計」は、前連結会計年度末と比べ4億58百万円増加し163億80百万円となりました。

6 連結キャッシュ・フロー計算書の状況

営業活動によるキャッシュ・フローは、火災関連損失引当金の減少額1億92百万円や、たな卸資産の増加額1億80百万円の資金の減少要因があった一方、税金等調整前四半期純利益8億13百万円、減価償却費3億14百万円等の資金の増加要因があったこと等から12億7百万円の増加となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得による支出3億51百万円等の資金の減少要因により5億6百万円の減少となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、親会社による配当金の支払額2億84百万円等の資金の減少要因により2億86百万円の減少となりました。

この結果、現金及び現金同等物の四半期末残高は、前連結会計年度末に比べ4億6百万円増加し51億93百万円となりました。

(2020年9月30日現在)

株式分布状況

[illegible]

ネットワーク

●本社 〒650-0035 神戸市中央区浪花町15番地 TEL 078-333-4111(代)

支店・営業所

札幌支店 札幌市中央区大通西1-14-2（桂和大通ビル50）

仙 台 支 店 仙 台 市 青 葉 区 一 番 町 2-8-15 (太 陽 生 命 仙 台 ビル)

東京支店 東京都中央区新川1-4-1（住友不動産六甲ビル）

名古屋支店 名古屋市中区錦2-4-15 (ORE錦2丁目ビル)

北陸営業所 金沢市本町1-5-1 (リファール)

関西支店 神戸市中央区浪花町15番地

広島支店 広島市中区小町3-25 (三共広島ビル)

松山営業所 松山市大手町2-9-4（石丸ビル）

九州支店 福岡市博多区博多駅前1-4-4 (JPR博多ビル)



●研究所
技術研究所 埼玉県深谷市折之口1851-4

工場

フナノ事業所	北海道富良野市山部東町4-1
埼玉工場	埼玉県比企郡吉見町長谷1947
播州工場	兵庫県加古郡播磨町古宮
高砂工場	兵庫県高砂市高須1-1

● 海外関連会社

野澤貿易(上海)有限公司
中国上海市長寧区天山路8号 上海兆益科技园 702B室

野澤積水好施新型建材(瀋陽)有限公司
中国遼寧省瀋陽經濟技術開發区渾河20街15号

発行可能株式総数	30,000,000株
発行済株式の総数	12,075,000株
株 主 数	3,080名

大株主

株主名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
株式会社三井住友銀行	567	4.97
神栄株式会社	486	4.26
日本生命保険相互会社	436	3.82
損害保険ジャパン株式会社	398	3.49
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	347	3.04
C B C 株式会社	301	2.64
ノザワ取引先持株会	300	2.63
日工株式会社	284	2.49
あいおいニッセイ同和損害保険株式会社	262	2.30
株式会社トクヤマ	262	2.30

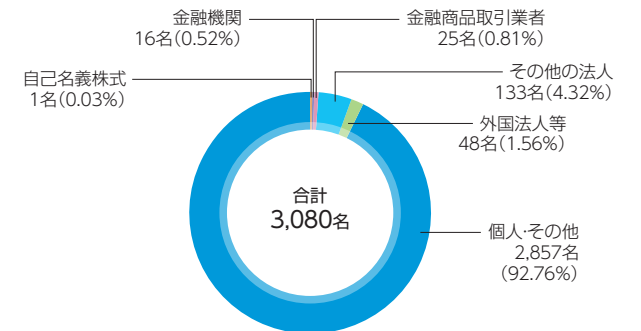
(注) 持株比率は自己株式(672,228株)を控除して計算しております。

ホームページのご案内

URL <https://www.nozawa-kobe.co.jp>
 当社ホームページでは、株主・投資家の皆様にわかりやすい情報発信に努めてまいります。

URL <https://www.asloc.co.jp>
押出成形セメント板「アスロック」の特設サイトです。

URL <https://www.nozawa-kobe.co.jp/alcus/>
超高層建築向けカーテンウォール「アルカス」の特設サイトです。



所有者別持株数

